



》危険ごみは品目別に分けて捨てましょう

危険ごみ(3カ月に1回収集)は、品目別に透明または半透明の袋に入れて出してください。

また、収集時間の遅れや火災に繋がる可能性がありますので、以下のとおり正しい捨て方を確認しましょう。



危険ごみの捨て方

蛍光管



割れないように、入っていた箱や筒または透明・半透明の袋に入れて出してください。

卓上カセットボンベ・スプレー缶



穴を開けずに出せますが、できる限り中身を使い切ってください。
※穴を開けると金属ごみの日に出せます。

水銀式体温計



割れないようになるべく付属の容器に入れ、透明または半透明の袋に入れて出してください。

使い捨てライター



できる限り中身を使い切ってください。

充電式電池

写真のように、必ず端子部分をビニールテープなどで覆った状態で、透明または半透明の袋に入れて出してください。



乾電池・ボタン電池



危険ごみと間違えやすいもの

赤色温度計



電球、ナツメ球、グロー球、LED電球



燃やせないごみの日に出してください

使い捨てカミソリ、替え刃



包丁



※刃の部分を紙などで包んだ状態で、透明または半透明の袋に入れて出してください。

金属ごみの日に出してください